|  |
| --- |
| **２５２８．マニフェスト情報登録** |

|  |  |
| --- | --- |
| 業務コード | 業務名 |
| ＭＦＦ | マニフェスト情報登録呼出し |
| ＭＦＦ０１ | マニフェスト情報登録 |

１．業務概要

「搭載便割当情報登録（ＦＬＩ）」業務等において便割当てされた貨物についてマニフェスト作成及び出力を行う。

本業務におけるマニフェスト仕様は以下のとおりである。

表１　マニフェスト仕様

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | マニフェスト仕様 | 概　要 | 出力条件 |
| １ | ＵＬＤ単位マニフェスト  「Ｕ」 | 取卸地毎に１ＵＬＤ収容貨物を１ページ毎に出力する。最後にバラ貨物を有償無償別に出力する | 「フライトスケジュール登録（ＦＳＡ）」業務等により登録された便単位マニフェスト仕様より判定する |
| ２ | 取卸地単位マニフェスト  「Ａ」 | 取卸地毎に同一取卸地のすべてのＵＬ  Ｄ収容貨物を連続して出力する。  バラ貨物は有償無償の区別をせずに出力する |
| ３ | ＧＥＮＥＲＡＬマニフェスト  「Ｇ」 | 取卸地毎に同一取卸地のすべてのＡＷ  ＢまたはＭＡＷＢのみを有償無償別に  連続して出力する |
| ４ | トランジットマニフェスト  「Ｔ」 | 取卸地と異なる仕向地のＡＷＢまたはＭＡＷＢを有償無償別に出力する | 本業務により入力された便単位マニフェスト仕様により判定する |
| ５ | 取卸地・仕向地同一マニフェスト  「Ｅ」 | 取卸地と仕向地が同一のＡＷＢまたはＭＡＷＢを有償無償別に出力する |
| ６ | ＴＡＣＭ | １ＡＷＢ毎に１マニフェストを出力する | 前述マニフェストについてＴＡＣＭ（後述の重量編集処理参照）と判定された場合、前述マニフェストとともに出力する |

（１）「マニフェスト情報登録呼出し（ＭＦＦ）」業務の場合

入力された便名、マニフェスト仕様より、該当する便情報、輸出貨物情報またはＵＬＤ情報を呼び出す。

（２）「マニフェスト情報登録（ＭＦＦ０１）」業務の場合

呼び出された情報より、品名・重量等の変更入力を行った後、マニフェストの登録及び作成を行う。

２．入力者

航空会社

３．制限事項

①１業務で入力可能なＡＷＢ件数及びＵＬＤ件数は最大２０件とする。

②１搭載便に対して作成できるマニフェストは最大９９９ページとする。

４．入力条件

（１）入力者チェック

システムに登録されている利用者であること。

（２）入力項目チェック

（Ａ）単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（Ｂ）項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（３）輸出便情報ＤＢチェック

①入力された搭載便名に対応する輸出便情報が輸出便情報ＤＢに存在すること。

②搭載完了登録されていないこと。

③マニフェスト作成要（ＦＳＡ業務等で登録されたもの）の旨が登録されていること。

④入力された搭載便名に対応する輸出便情報に登録されている航空会社と同一であること。

⑤入力された取卸地と同一の取卸地が登録されていること。

（４）フライトＤＢチェック

①入力された搭載便名が登録されていること。

②欠航便として登録されていないこと。

③マニフェスト作成要の旨が登録されていること。

（５）ＵＬＤ情報ＤＢチェック

マニフェスト仕様が「Ｕ」（ＵＬＤ単位マニフェスト）または「Ａ」（取卸地単位マニフェスト）の場

合に、以下のチェックを行う。

①入力されたＵＬＤ番号に対するＵＬＤ情報がＵＬＤ情報ＤＢに存在すること。

②入力された搭載便名、積込港及び取卸地がＵＬＤ情報に登録されていること。

③入力者が管理する保税蔵置場に蔵置中または運送中であること。

（６）輸出貨物情報ＤＢチェック

処理識別がスペースかつ貨物識別が「Ｕ」（ＵＬＤ）以外の場合は、以下のチェックを行う。

（Ａ）ＡＷＢ番号に対する輸出貨物情報が輸出貨物情報ＤＢに存在すること。

（Ｂ）ＡＷＢまたはＭＡＷＢであること。

（Ｃ）手作業移行済でないこと。

（Ｄ）入力された搭載便に対して、搭載完了登録されていないこと。

（Ｅ）入力された搭載便名に対するマニフェストが作成済でないこと。

（Ｆ）以下に該当する場合は、ＡＷＢまたはＭＡＷＢ番号単位に処理識別に「＊」（処理対象外）を出力し、マニフェストの作成対象外とする。（ただし、「Ｆ」（強制入力表示）を入力することで強制的にマニフェストの作成は可能）

①混載仕立情報の登録及び終了の入力がなされていないＭＡＷＢである。

②入力者が管理する保税蔵置場に、搭載便の割当個数（マニフェスト作成の個数）分蔵置されていない。

③差止め貨物である。

（Ｇ）入力者が管理する保税蔵置場に蔵置されている貨物で未通関貨物の場合は、「処理識別に「Ｎ」（未通関貨物）を出力し、マニフェストの作成対象外とする。（ただし、「Ｆ」（強制入力表示）を入力することで、強制的にマニフェストの作成は可能）

５．処理内容

（１）ＭＦＦ業務の場合

（Ａ）入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

（Ｂ）ＡＷＢ及びＵＬＤ情報抽出処理

後述のマニフェスト仕様に従い、輸出便情報ＤＢ及びＵＬＤ情報ＤＢより、ＡＷＢ及びＵＬＤ情報を抽出する。（ＡＷＢ番号は下１桁でソートし出力する。）

（ａ）マニフェスト仕様を入力しなかった場合

ＦＳＡ業務等により登録されているマニフェスト仕様に従い、入力された便名単位にＡＷＢ及びＵＬＤ情報を抽出する。

登録されているマニフェスト仕様

「Ｕ」・・・ＵＬＤ単位マニフェスト

「Ａ」・・・取卸地単位マニフェスト

「Ｇ」・・・ＧＥＮＥＲＡＬマニフェスト

（ｂ）マニフェスト仕様を入力した場合

以下の入力されたマニフェスト仕様に従い、入力された便名単位にＡＷＢ及びＵＬＤ情報を抽出

する。

入力可能なマニフェスト仕様

「Ｔ」・・・トランジットマニフェスト

「Ｅ」・・・取卸地・仕向地同一マニフェスト

（Ｃ）出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

（Ｄ）注意喚起メッセージ出力処理

①抽出条件に対する対象データが残存する場合は、その旨を注意喚起メッセージとして出力する。

②登録を行うには再送信が必要である旨を注意喚起メッセージとして出力する。

（２）ＭＦＦ０１業務の場合

（Ａ）入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

（Ｂ）マニフェストページ番号の払出し処理

入力された搭載便名に対応する輸出便情報より、作成するマニフェストページ番号を払い出す。

（Ｃ）ＴＡＣＭ処理

マニフェスト作成時、以下の条件をすべて満たした貨物について、ＴＡＣＭを作成する。

なお、ＴＡＣＭは１ＡＷＢ番号につき１マニフェストページ番号を出力する。

（ａ）フライトスケジュール情報に登録されている取卸地マニフェスト仕様が、ＴＡＣＭ指定の場合

（ｂ）搭載便の取卸地と貨物の仕向地が異なると判定された場合

ただし、以下の例のように、システムにあらかじめ登録されている情報により、同一の都市と判定された場合は除く。

表２　搭載便の取卸地と貨物の仕向地

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 搭載便の取卸地 | 貨物の仕向地 |
| （例） | ＪＦＫ | ＮＹＣ |

（Ｄ）重量編集処理

フライトスケジュール情報に登録されている取卸地マニフェスト仕様（表３参照）により処理を行う。

表３　取卸地マニフェスト仕様

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 取卸地マニフェスト仕様コード | | 編　集　形　式 |
| ＴＡＣＭ | ＴＡＣＭ  以外 |
| Ｔ | スペース | 重量単位　キログラム（整数値：小数点以下第１位を四捨五入）  重量が１キログラム未満は１キログラムとする |
| Ａ | １ | 重量単位　ポンド（整数値：小数点以下第１位を四捨五入） |
| Ｂ | ２ | 重量単位　キログラム（小数点以下第１位まで出力）  （例）１２３．５ |
| Ｃ | ３ | 重量単位　ポンド（小数点以下第１位まで出力：小数点以下第２位を四捨五入） |
| Ｙ | ＊ | 重量単位　キログラム（整数値：小数点以下第１位を四捨五入）  社用品マニフェストを作成 |

（Ｅ）ＵＬＤ単位マニフェスト作成処理

①フライトスケジュール情報に登録されている取卸地順に、１ＵＬＤ単位にマニフェストを作成する。

なお、マニフェストには当該ＵＬＤに収容されているＡＷＢまたはＭＡＷＢも出力する。

②①の処理が終了した後に、輸出便情報にバラ貨物が存在する場合、有償・無償別にバラ貨物の情報の抽出処理を行う。

（Ｆ）取卸地マニフェスト作成処理

①フライトスケジュール情報に登録されている取卸地順に、１取卸地単位にマニフェストを作成する。

なお、マニフェストには複数ＵＬＤ及びＵＬＤに収容されているＡＷＢまたはＭＡＷＢを出力する。

②①の処理が終了した後に、輸出便情報にバラ貨物が存在する場合、バラ貨物の情報を抽出し再度バラ貨物についてのマニフェストを作成する。（有償・無償別の出力は行わない）

（Ｇ）ＧＥＮＥＲＡＬマニフェスト作成処理

フライトスケジュール情報に登録されている取卸地順に、１取卸地単位にマニフェストを作成する。

なお、マニフェストにはＡＷＢまたはＭＡＷＢを有償・無償別に出力する。（ＵＬＤについては出力対象外とする。）

（Ｈ）トランジットマニフェスト作成処理

入力された取卸地単位にマニフェストを作成する。

なお、マニフェストには入力された取卸地と仕向地が異なるＡＷＢまたはＭＡＷＢを有償・無償別に出力する。（ＵＬＤについては出力対象外とする。）

（Ｉ）取卸地・仕向地同一マニフェスト作成処理

入力された取卸地単位にマニフェストを作成する。

なおマニフェストには入力された取卸地と仕向地が等しいＡＷＢまたはＭＡＷＢを有償・無償別に出力する。（ＵＬＤについては出力対象外とする。）

（Ｊ）輸出便情報ＤＢ処理

①マニフェストページ番号を登録する。

②マニフェスト作成済のＡＷＢ件数を加算する。

③ＵＬＤ単位または取卸地単位マニフェスト作成により、ＵＬＤ単位でマニフェストが作成された場合は、そのＵＬＤにマニフェスト作成済の旨を登録する。

（Ｋ）輸出貨物情報ＤＢ処理

①搭載便単位にマニフェストページ番号を登録する。

②搭載便単位にマニフェストがすべて（ＵＬＤ収容貨物及びバラ貨物）作成済の場合は、マニフェスト作成済の旨を登録する。

（Ｌ）マニフェストＤＢ処理

（ａ）マニフェスト仕様の登録

マニフェスト番号単位にマニフェスト仕様を登録する。

（ｂ）取卸地マニフェスト仕様の登録

ＦＳＡ業務等で登録されている取卸地マニフェスト仕様を登録する。（表３参照）

（ｃ）以下の項目を登録する。

①航空会社名

②取卸地

③仕向地（ＴＡＣＭのみ登録）

④貨物識別

⑤ＡＷＢまたはＵＬＤ番号

⑥個数、品名及び重量等

（Ｍ）ＵＬＤ情報ＤＢ処理

以下の条件に合致したとき、ＵＬＤ情報ＤＢにマニフェスト作成済の旨を登録する。

①マ二フェスト仕様が「Ｕ」（ＵＬＤ単位マニフェスト）または「Ａ」（取卸地単位マニフェスト）であること。

②当該ＵＬＤに積み付けられているＡＷＢまたはＭＡＷＢすべてに、マニフェストが作成されていること。

（Ｎ）ＡＷＢ及びＵＬＤ番号抽出処理

抽出対象となるＡＷＢ及びＵＬＤ番号が輸出便情報ＤＢに残存している場合は、前述のＡＷＢ及びＵＬＤ番号抽出処理を再度行う。

（Ｏ）出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

（Ｐ）注意喚起メッセージ出力処理

①抽出条件に対する対象データが残存する場合は、その旨を注意喚起メッセージとして出力する。

②登録を行うには再送信が必要である旨を注意喚起メッセージとして出力する。

６．出力情報

（１）ＭＦＦ業務の場合

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 情報名 | 出力条件 | 出力先 |
| 処理結果通知 | なし | 入力者 |
| マニフェスト情報登録呼出し結果情報 | なし | 入力者 |

（２）ＭＦＦ０１業務の場合

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 情報名 | 出力条件 | 出力先 |
| 処理結果通知 | なし | 入力者 |
| マニフェスト情報登録呼出し結果情報 | 輸出貨物情報及びＵＬＤ情報の抽出処理が行われた後も、処理データが残存する場合 | 入力者 |
| ＵＬＤ単位マニフェスト情報 | 出力指定がスペース（帳票出力する）のとき、便単位マニフェスト仕様が「Ｕ」（ＵＬＤ単位）の場合 | 入力者 |
| 取卸地単位マニフェスト情報 | 出力指定がスペース（帳票出力する）のとき、便単位マニフェスト仕様が「Ａ」（取卸地単位）の場合 | 入力者 |
| ＧＥＮＥＲＡＬマニフェスト情報 | 出力指定がスペース（帳票出力する）のとき、便単位マニフェスト仕様が「Ｇ」（ＧＥＮＥＲＡＬ）の場合 | 入力者 |
| トランジットマニフェスト情報 | 出力指定がスペース（帳票出力する）のとき、便単位マニフェスト仕様が「Ｔ」（トランジット）の場合 | 入力者 |
| 取卸地・仕向地同一マニフェスト情報 | 出力指定がスペース（帳票出力する）のとき、便単位マニフェスト仕様が「Ｅ」（取卸地・仕向地同一）の場合 | 入力者 |
| ＴＡＣＭ情報 | ＴＡＣＭ指定のマニフェスト仕様でかつ搭載便の取卸地と貨物の仕向地が異なる場合 | 入力者 |
| ＮＩＬマニフェスト情報 | 出力対象となるＡＷＢが１件も存在しなかった場合 | 入力者 |